

授業コード	14001	授業題目	学校教育論			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	火1
担当教員名	神山正弘			担当教員所属	学校教育専修		
担当教員電話	内			担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	現代学校の課題を実践的、理論的に解明することを目的とする。						
授業計画	子どもと社会。学校教育の制度とその経営。教育課程の編成。教育システムの改革。これらを内外の動向を紹介しながら解説する。						
達成目標(達成水準)							
授業時間外の学習							
教科書・参考書							
成績評価の基準と方法							

授業コード	14002	授業題目	学校経営論			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	火2
担当教員名	平井貴美代			担当教員所属	学校教育専修		
担当教員電話	844-8463			担当教員E-Mail			
授業テーマと目的	学校の経営過程や組織的特性に関する基本的事項について学習するとともに、開かれた学校づくりや学級崩壊など、最近とくに話題となっている問題についてアプローチするための視点や方法を検討する。						
授業計画	テキストの各章を分担して講読し、それに関わる実践上の課題を出し合う 1 オリエンテーション 2 プレゼンテーション用レポート作成のための演習 3～14 テキストの講読 15 学校経営論の授業をふりかえって(まとめ)						
達成目標(達成水準)	1 学校の経営過程や組織的特性に関する基本的事項を理解することができる 2 学校教育の諸側面について経営的・組織的観点から分析することの意義を知ることができる						
授業時間外の学習	テキストの分担箇所についてレポートを作成し、発表の準備をする 授業で扱うテキストを予め読んでおき、疑問点などを整理しておく						
教科書・参考書	小島弘道編著『学校教育の基礎知識[改訂版]』(協同出版、2002年)						
成績評価の基準と方法	成績評価は、授業中に行う発表内容や授業への参加状況から総合的に判断します						

授業コード	14004	授業題目	学習指導論			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	2 学期	曜日・時限	金1
担当教員名	馬場園陽一			担当教員所属	学校教育専修		
担当教員電話	088-844-8438			担当教員 E-Mail	babazono@cc.kochi-u.ac.jp		
授業テーマと目的	<p>学習指導に関する教育心理学の理論的研究を紹介し、学習指導への実践的アプローチを試みる。 本年度は指導と評価の一体化を図るための教育評価の方法について探る。</p>						
授業計画	<p>①教育評価に関する理論的見解や教育実践に役立つ新しい教育評価の方法について紹介する。 ②受講生が自ら教育評価や学習指導に関する研究テーマを設定し、発表し、討論を行う。</p>						
達成目標(達成水準)	<p>自ら学ぶ意欲や確かな学力の育成において、指導と評価の一体化を図る授業づくりがいかに大切であるかを認識するとともに、その評価の方法についての技能を身につけることができるようになる。</p>						
授業時間外の学習	<p>自分の設定したテーマにしたがって調べ学習が求められるので、授業時間外の学習の時間がかかり必要である。</p>						
教科書・参考書	<p>特に指定していない。</p>						
成績評価の基準と方法	<p>出席回数とレポート作成、発表を総合して評価する。</p>						

授業コード	14005	授業題目	教育相談論			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	集中
担当教員名	丹羽洋子			担当教員所属	学校教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	教育相談の心理学的基礎となる学校カウンセリング心理学の立場から、問題にアプローチする。						
授業計画	ロジャースの教育の3大原則にもとづいた問題ごとの子ども理解の仕方やそれに対する学校現場で使えるカウンセリングテクニックについて論じる。						
達成目標(達成水準)	子どもの心身の健康をより促進するかかわり方や、学校適応への回復を支援する実践的な力を獲得する。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書							
成績評価の基準と方法							

授業コード	14006	授業題目	情報演習 I			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	集中	曜日・時限	
担当教員名	裏垣 博			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話	8408			担当教員 E-Mail	uragaki@kochi-u.ac.jp		
授業テーマと目的	高度情報化社会に積極的に対応できる情報処理の基礎能力を身に付けた教員の養成を目的とする。						
授業計画	コンピュータとソフトウェアの基本操作ならびにネットワークの利用方法に関する演習を行う。Windowsの基礎、電子メール、文書処理及び表計算などよく利用される機能の学習に重点を置く。						
達成目標(達成水準)	授業計画に掲げた内容について、習熟する。						
授業時間外の学習	コンピュータを有効に活用するために、課外時間や自宅での学習を積極的に行う必要がある。						
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード	14007	授業題目	情報演習Ⅱ			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	金2
担当教員名	普喜 満生			担当教員所属	理科教育専修		
担当教員電話	8420			担当教員 E-Mail	fuki@s.kochi-u.ac.jp		
授業テーマと目的	コンピュータの活用能力、情報処理に関する総合力を身につけることを目的として、講義と演習を行う。						
授業計画	ネットワークの設定およびその基礎知識の習得、メールやWebの利用、ホームページの作成、各種ソフトウェアの活用などである。						
達成目標(達成水準)	ある程度習熟した人を対象に、技能の修得に加え情報化社会の課題や情報リテラシ教育についても一緒に考える。						
授業時間外の学習	自前のノートパソコンを携行し、インターネットなども利用するとよい。						
教科書・参考書	特にないが、資料・プリント等を配布する。下記URLも参照のこと。 http://home.s.kochi-u.ac.jp/~fuki/H18/joho-in2.html						
成績評価の基準と方法	授業態度とレポートで評価する。						

授業コード	15501	授業題目	技術科教育特論 I			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	木2
担当教員名	増尾慶裕			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員E-Mail			
授業テーマと目的	技術科教育における認知的アプローチによる学習指導方法の開発						
授業計画	認知主義及び構成主義によるカリキュラム開発						
達成目標(達成水準)	認知的アプローチによる学習指導方法の開発ができる。						
授業時間外の学習	特になし						
教科書・参考書	授業毎にプリントを配布						
成績評価の基準と方法	テスト、レポート、及び出席状況により総合的に評価する。						

授業コード	15502	授業題目	技術科教育特論演習 I			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	木2
担当教員名	増尾慶裕			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員E-Mail			
授業テーマと目的	技術科教育における認知的アプローチによる教材開発						
授業計画	「技術ともの作り」及び「情報とコンピュータ」における認知主義及び構成主義に基づく教材開発						
達成目標(達成水準)	認知的アプローチによる教材開発ができる。						
授業時間外の学習	特になし						
教科書・参考書	授業毎にプリントを配布						
成績評価の基準と方法	テスト、レポート、及び出席状況により総合的に評価する。						

授業コード	15511	授業題目	電気工学特論 I			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	月2
担当教員名	中西秀男			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	情報通信の基盤を構成する半導体材料・デバイスについて学ぶ。						
授業計画	(1)半導体の基礎, (2)半導体材料とデバイス, (3)特性評価技術(信号処理と制御, データ処理などの計測技術を含む)						
達成目標(達成水準)	半導体材料・デバイスについて理解を深める。併せて, 信号処理など, 計測技術の基礎を習得する。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード	15512	授業題目	電気工学特論演習 I			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	月2
担当教員名	中西秀男			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	電気工学特論 I で学んだ事項について、知識・理解をより確かなものとする。						
授業計画	半導体の電気特性、光学特性の計測に関する文献の講読と演習を行う。また、コンピュータを活用した計測実験を行い、信号処理の実際についても学ぶ。						
達成目標(達成水準)	半導体の電氣的、光学的特性についてさらに理解を深める。併せて、信号処理など、特性評価の実際において重要な計測の基礎をより確かなものとする。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード	15521	授業題目	機械工学特論			単位数	2
授業種別	講義	履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	火4
担当教員名	裏垣 博			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話	8408			担当教員 E-Mail	uragaki@kochi-u.ac.jp		
授業テーマと目的	工業用材料及び構造物の健全性を確認するための各種非破壊試験方法の原理・特徴を理解させることを目的とする。						
授業計画	工業用材料及び構造物の非破壊試験方法のうち、超音波探傷試験法、放射線透過試験法、磁気探傷試験法、浸透探傷試験法について、原理、特徴等を講義する。						
達成目標(達成水準)	授業計画に掲げた内容について、理解する。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード	15521	授業題目	機械工学特論演習			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	2 学期	曜日・時限	火4
担当教員名	裏垣 博			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話	8408			担当教員 E-Mail	uragaki@kochi-u.ac.jp		
授業テーマと目的	工業用材料及び構造物の健全性を確認するための各種非破壊試験方法に関する文献の講読と演習を行う。						
授業計画	工業用材料及び構造物の非破壊試験方法のうち、超音波探傷試験法、放射線透過試験法、磁気探傷試験法、浸透探傷試験法等について、文献の講読を行う。						
達成目標(達成水準)	授業計画に掲げた内容について、理解する。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード	15502	授業題目	技術科教育実践研究 I			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	木5
担当教員名	増尾慶裕			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員E-Mail			
授業テーマと目的	技術科教育において生徒が理解しやすい学習指導方法を構築する。						
授業計画	附属校等における授業研究等を通じて、その課題解決方法を実践的に考察する。						
達成目標(達成水準)	技術科教育において生徒が理解しやすい学習指導方法を構築できる。						
授業時間外の学習	特になし						
教科書・参考書	授業毎にプリントを配布						
成績評価の基準と方法	テスト、レポート、及び出席状況により総合的に評価する。						

授業コード		授業題目	技術科教育実践研究Ⅱ			単位数	2
授業種別	演習	履修開始年次	2	開講時期	1学期	曜日・時限	月5
担当教員名	中西秀男、裏垣 博			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	教材開発や教育現場における研究教育に対する支援システムの開発能力を実践的に習得する。						
授業計画	附属学校や協力校で行われている授業の記録および授業資料のデータベース化を推進する。						
達成目標(達成水準)	学校現場における研究教育に対する支援システムの開発能力を習得する。						
授業時間外の学習							
教科書・参考書	授業時に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。						
成績評価の基準と方法	出席状況を含む平常点とレポートを考慮して総合的に評価する。						

授業コード		授業題目	技術科教育実践研究Ⅰ(長期インターンシップ)			単位数	2
授業種別		履修開始年次	1	開講時期	1学期	曜日・時限	
担当教員名	増尾・中西・裏垣			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	附属校園等において専修指導教員及び実習校指導担当者のもと実践的な課題研究テーマの基盤を形成する。						
授業計画	教材開発、学級経営、児童生徒の観察、子供とのふれあいにもとづく単元計画作成、または LD、ADHD、不登校、乳幼児等子供の観察にもとづく実習計画作成を行う。						
達成目標(達成水準)	附属校園等において、各人が設定したテーマについて単元計画または実習計画を作成し、実践的な研究の基盤を形成することが出来る。						
授業時間外の学習	単元計画または実習計画の作成等。						
教科書・参考書	随時指示する。						
成績評価の基準と方法	単元計画または実習計画の内容、計画作成への取り組みなどをふまえ、実習校指導担当者と協議の上総合的に判断する。						

授業コード		授業題目	技術科教育実践研究Ⅱ(長期インターンシップ)			単位数	2
授業種別		履修開始年次	1	開講時期	2学期	曜日・時限	
担当教員名	増尾・中西・裏垣			担当教員所属	技術教育専修		
担当教員電話				担当教員 E-Mail			
授業テーマと目的	附属校園等において専修指導教員及び実習校指導担当者のもと、高度な専門知識・能力に裏付けられた実践的指導力を育成する。						
授業計画	単元計画の実施、研究会への参加、公開研究授業、または事例研究会への参加、ケース参加の実施を行い、結果を関連分野の研究方法にもとづき省察する。						
達成目標(達成水準)	各人が設定したテーマについて単元計画あるいは実習計画にもとづいて公開研究授業または事例研究等を実施し、結果を関連分野の研究方法にもとづいて省察することができる。						
授業時間外の学習	公開研究授業または事例研究等の準備。						
教科書・参考書	随時指示する。						
成績評価の基準と方法	単元計画または実習計画の実施、公開研究授業、事例研究会等への取り組み、報告書などをふまえて、実習校指導担当者との協議の上総合的に判断する。						

授業コード		授業題目	課題研究		単位数	4
授業種別		履修開始年次	2	開講時期	1, 2学期	曜日・時限
担当教員名	中西、裏垣、増尾			担当教員所属	技術教育専修	
担当教員電話				担当教員E-Mail		
授業テーマと目的	技術科教育における高度な専門的知識及び自ら研究する能力を習得する。					
授業計画	各学生に研究課題を設定し、文献調査及び研究遂行を行う。					
達成目標(達成水準)	技術科教育における高度な専門的知識及び自ら研究する能力を習得できる。					
授業時間外の学習	特になし					
教科書・参考書	授業毎にプリントを配布					
成績評価の基準と方法	研究課題の遂行により評価する。					